

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

ラジオ波焼却術 72 時間以内に撮像された肝 MRI における焼却範囲の検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2011 年 8 月から 2016 年 7 月に昭和大学病院にて肝臓ラジオ波焼却術を受けられた方

2. 研究目的・方法

肝細胞癌に対するラジオ波焼却術 (radiofrequency ablation; RFA) 後は、治療前後の画像を比較して焼却前腫瘍が焼却後の焼却範囲に完全に囲まれるかを視覚的に判定します。多くは RFA 数日後から 1 か月後の造影 CT にて判定しますが、昭和大学病院消化器内科では RFA 後 72 時間以内に非造影 MRI もしくは造影 MRI を撮影して治療効果判定しています。

最近では画像ワークステーションのアプリケーションを用いて画像同士を統合することが可能です。放射線科では RFA 前に撮影された MRI もしくは CT 画像と RFA 後に撮影した MRI 画像の統合を試みています。通常の RFA 前 MRI 画像と新たに作成した統合画像について、焼却範囲の見え方を比較します。また、この統合画像が腫瘍の再発を予想できるかを判定します。

研究期間 2017 年 11 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢 性別 MRI 画像 腫瘍径 焼却径 血液データ 既往歴
腫瘍が焼却範囲に含まれているかどうかの視覚評価

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、MR 画像が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大藤が丘病院放射線科 氏名：竹山信之

住所：227-8501 横浜市青葉区藤が丘 1-30 電話番号：045-974-6529

【研究責任者】所属：昭和大藤が丘病院放射線科 氏名：竹山信之

住所：227-8501 横浜市青葉区藤が丘 1-30 電話番号：045-974-6529